

年金業務・社会保険庁監視等委員会(第19回)議事要旨

1. 日時 平成21年7月13日(月) 14:00~14:50

2. 場所 中央合同庁舎第5号館16階委員会室

3. 出席者

(委員会) 葛西委員長 大宅委員長代理 磯村委員 岩瀬委員 住田委員 村岡委員

(総務省) 橋口行政管理局長 田部事務室長 小森主任調査員 ほか

(厚生労働省) 森山総括審議官

(社会保険庁) 坂野社会保険庁長官 薄井総務部長 石井運営部長 中野社会保険業務センター所長
樽見総務部総務課長 福本運営部企画課長 井上運営部年金保険課長

4. 議事次第

(1) 厚生労働省・社会保険庁からのヒアリング

(2) その他

5. 会議経過

○ 社会保険庁から、工程表に基づく作業の進捗状況等について、以下の内容を中心とした説明があった。

- ・ 「ねんきん特別便」については、これまでに約1億900万人に送付し、約7754万人から回答があり、このうちの約92%の方について年金記録の確認作業が終了した。このうち受給者分は送付した3695万人中3113万人から回答があり158万人が訂正・統合され、加入者分は送付した7178万人中4640万人から回答があり313万人が訂正・統合された。
- ・ ねんきん定期便専用ダイヤルにおける電話相談の状況は、現在90%以上の応答率が確保できている。
- ・ また、受給者に対する名寄せ特別便のフォローアップ照会は、対象者88万人中46万人について、厚生年金旧台帳等の記録に係る調査は、ご本人の記録である可能性のある方68万人中44万人について照会を終えた。
- ・ このほか、記録の統合等に伴う年金額の再裁定については、社会保険業務センターにおいて約500人体制で月20万件弱のペースで処理を行っている。

これらについて、委員からは、報告内容の事実確認や関連質問等があった。

○ 次回の委員会は、9月17日(木)14時から開催予定

[文責 総務省(事務室)]